

WORLD YOUTH DAY KOREA 2027

8月2日(月)～8月9日(月)
(8日間)

しかし、勇気を出しなさい。
わたしは既に世に勝っている。

詳細・申込みは、こちら：



多くの青年たちの
ご応募お待ちしております！

ワールドユースデー(WYD)は、国連が1985年を「国際青年年」と定めたことを受け、前年1984年「あがないの特別聖年」の閉会ミサで、教皇ヨハネ・パウロ2世が青年たちにローマへ集うように呼びかけたことに始まります。その後、毎年「受難の主日(枝の主日)」が「世界青年の日」と定められ、2～3年ごとに世界各地でWYDの大会が開催されるようになりました。

この大会は、世界中の若者がひとつになり、教会の本質であるキリストの受難と復活の神秘を味わうことと深く結びついています。ひとつの信仰を持つ青年たちが世界中から集い、出会いを喜ぶ祭典としての要素だけではなく、回心に始まり、キリストの受難と復活の神秘を祝う巡礼の旅でもあるのです。また、教会と社会にとってWYDは、若者に目を向け、将来を担う若者に信頼と希望を置くことの大切さを確認するきっかけになります。

お問い合わせ先：korea2027ign@outlook.com

2027年 World Youth Day ソウル大会

聖イグナチオ教会巡礼団 募集

- 日程：2027年8月2日（月）～8月9日（月）
- 開催地：ソウル（韓国）

詳細
申込は、こちら



月日	概要	宿泊
8月2日（月）	東京発（ソウルまでの往復航空券は、各自で個人予約）	未定★
8月3日（火）	午前：WYD開会ミサ 午後：文化交流・フェスティバル	
8月4日（水）	午前：言語別カテケージス・ミサ（日本公式巡礼団の行事に参加） 午後：文化交流・フェスティバル・アジア諸国の青年の集い(AYG)	
8月5日（木）	午前：言語別カテケージス・ミサ（日本公式巡礼団の行事に参加） 午後：文化交流・フェスティバル・教皇歓迎式典	
8月6日（金）	午前：言語別カテケージス・ミサ（日本公式巡礼団の行事に参加） 午後：ゆるしの秘跡・教皇と十字架の道行	
8月7日（土）	午後：教皇司式ミサ会場への移動・徒歩巡礼 夕方：教皇と前晩の祈り（徹夜祭）	野宿
8月8日（日）	午前：WYD閉会（派遣）ミサ（教皇司式）	未定★
8月9日（月）	午前：振り返り・解散・ソウル発 午後：東京着	

★大会本部による指定（ホームステイまたは体育館的施設等）

- 募集人数：20名
- 参加資格：原則として、聖イグナチオ教会所属の信徒、年齢18歳～30歳（大会参加時）

※ これまでWorld Youth Day / Asian Youth Dayに、当教会から派遣されたことがない。
※ 国籍は問わないが（母国の教会に籍がある方は要相談）、準備会などを日本語のみで行うため、日本語による学習や基本的なコミュニケーションが可能であること。
※ 準備会、募金活動、派遣祝福式および報告会等に参加できること。

- 参加費（1名当たり）：合計20万円程度
 - WYD登録費用：6万円 → 教会負担
 - （大会中）宿泊、食事、交通費、保険および巡礼者キットを含む
 - 自己負担：10万円～14万円程度
 - ソウル往復航空券代、空港までの往復交通費、旅行保険、ビザ申請費用、買い物、その他
- 応募方法：申込書に必要事項と課題レポートを記入して、メールで提出（ファイル名に氏名を記載）
【締切り：2026年11月15日（日）】
- 選考方法：課題レポートの審査と面接

※ 面接は、当教会（対面）で行う予定
〔日本語〕 12月5日（土）・6日（日） 〔他言語〕 12月12日（土）・13日（日）